

ステンレスへの情緒的価値をもたらし「色彩戦略」を可能にした、特許技術のステンレス発色加工「ORORU[®]処理」。色による【機能的な価値】の向上だけでなく、圧倒的な優位性を持つ機能+付加価値アップが実証されています。



ORORU[®]
ステンレス表面
加工技術

ORORU[®]
バーチャル
ショールーム

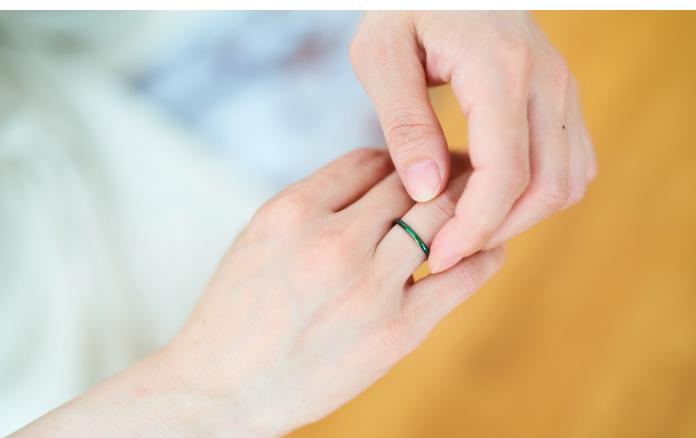
ORORU[®]の圧倒的な機能を 7つのポイントで解説！



識別性・視認性

今までにない ステンレス色活用

製造業等で道具・部品のサイズや用途・加工区分ごとに、識別やサイズ別管理など工数改善に役立ちます。色による見える化により、誤認事故の軽減につなげます。



抗金属アレルギー性

18Kゴールドと 同等以上の安全性

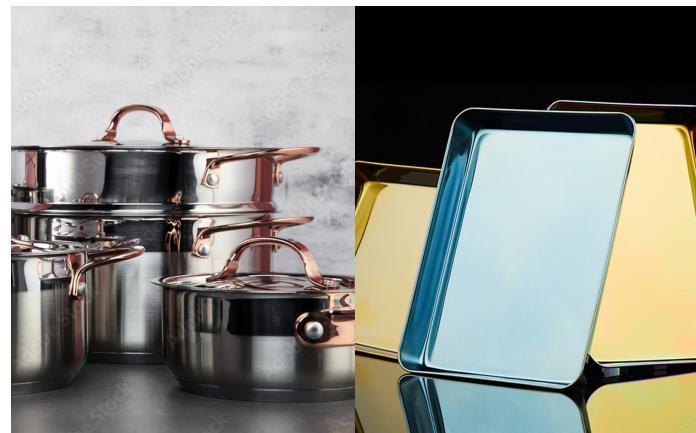
ORORU[®]処理によるステンレス耐食性向上により、汗や体液での金属の腐食を抑制します。18Kゴールドやプラチナ900と同等の抗金属アレルギー数値で安全です。



耐食性

無垢ステンレスの 2倍以上長持ち

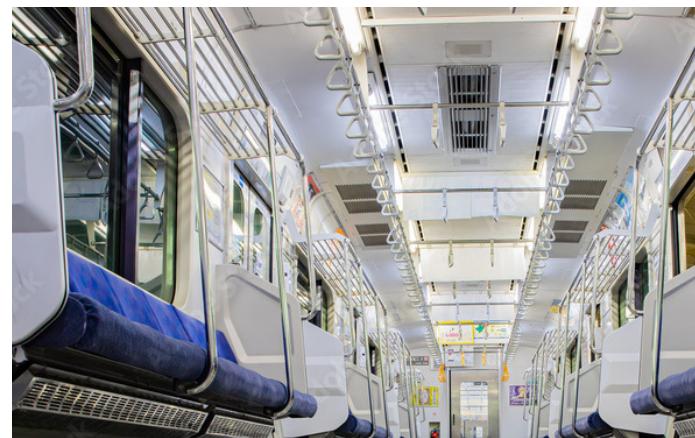
ORORU[®]処理により自然皮膜の厚さが300倍に向上。緻密膜形成により耐食性が2倍以上アップ！さらにガラスコーティングによる耐傷付き性(皮膜の硬度)向上も可能！



安全性

食品・医療にも 安心のオロル

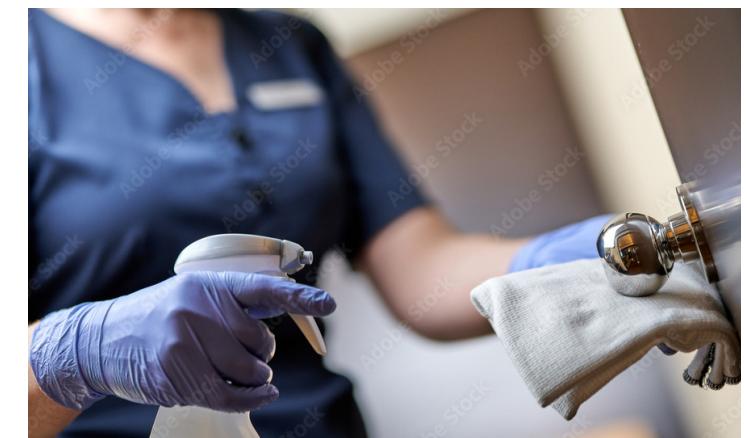
食器にも使用可能なORORU[®]処理。有害物質を含まない安全な皮膜を実現。日本食品分析センターによる分析試験実施済。安心して食品・医療関係にご利用いただけます。



抗菌性

JIS規格 99%以上抗菌

ORORU[®]処理により抗菌効果の向上。JIS規格基準で、24時間後の細菌数を99%以上低減することを実証済みです。殺菌作業の軽減に貢献します。



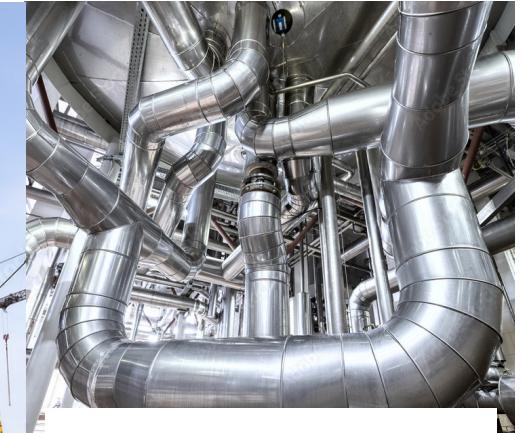
抗ウイルス性

ISO規格・99%以上の ウイルス低減

ORORU[®]処理により抗ウイルス効果の向上。ISO規格基準で24時間後のウイルス数を99%以上低減することを実証済み。ドアノブなどのウイルス対策を軽減。



SDGs



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

脱膜・分離・ろ過 不要 リサイクルコストを大幅削減

一般的なステンレス表面の加飾方法では、リサイクル時に脱膜処理が必要で、莫大なコストがかかります。ORORU[®]処理は、表面に無機質な酸化膜しか存在しないため、脱膜や分離、ろ過が不要。つまり、処分時の工程減によりコストを大幅に削減することができます。近年、鋼材の価格高騰が懸念されていますが、ステンレスは値上がり幅が少ない鋼種。リサイクルコスト、今後のステンレス価格を加味すれば、ORORU[®]処理は時代にマッチした理想の選択肢です。